

より愛カフェ（介護者カフェ） ～なんちゃない話をしませんか～



より愛カフェ

(介護者カフェ)
“なんちゃない話をしませんか”
平成26年4月27日(日)

13:00～15:00

場 所：周南市久米公民館1階

カフェの目的：

1. 自宅で介護をしているご家族が集まり気軽に話ができる場の提供
2. 自宅で介護をしているという同じ背景をもつご家族が「自分の思い」を話すことで自分の気持ちを整理できる場の提供
3. 介護支援専門員が自分の抱えている課題を話し気持ちが整理できる場
4. 情報交換、情報提供の場
5. 認知症の理解、啓発

内容：

1. 手作りクッキーを頂きながらの座談会
2. 介護食の試食
3. 認知症のお薬について
4. 介護支援専門員による傾聴

対象：自宅で介護をしているご家族
介護支援専門員

実施主体：サンキ・ウェルビー、介護支援専門員有志、久米地区社会福祉協議会
申込みは4月4日までに下記にご連絡ください。

連絡先：橋本 里美(サンキ・ウェルビー/小規模多機能センター-周南)

電話：0834-39-1770

F A X：0834-39-1771

参加費
(飲み物代など)
300円

4月27日、久米公民館に開設されたカフェにお邪魔しました。

①自宅で介護をしているご家族が集まり気軽に話ができる場の提供。②自宅で介護をしているという同じ背景をもつご家族が「自分の思い」を話すことで自分の気持ちを整理できる場の提供③介護支援専門員が自分の抱えている課題を話し気持ちが整理できる場④情報交換、情報提供の場⑤認知症の理解、啓発。というカフェの目的に沿い、テーブルを囲んだ来場者に、コーヒーが振る舞われました。

20年間も夫の介護を続けてられる方から、「大変だけれど、介護されるより、私が介護をしてあげるほうがよかった。」と言葉を近況と共にお話され、誰もが様々な思いからの言葉を語り、皆さんが、傾聴されていました。また、「摂食・嚥下について」と題し、株式会社クリニコ徳山営業所 齊藤未帆さんが、ご講演され、介護食・とろみ剤のサンプルも配布されました。

橋本代表をはじめ、関係者の皆さん本当にお疲れ様でした。

サンキ・ウェルビー

小規模多機能センター周南

橋本 里美さん



・今回の介護者カフェは目的に「自宅で介護をしている」という言葉を入れました。グループホームなどでは家族会がありますが、通所や訪問サービスでは、家族会というものがないので、自分で抱えている思いを話せる場があれば・・と思い開催しました。

雑談の中で「今の自分がつらい。」と思っていたが、まだまだ大変な人がいる。ということがわかった。」などの発言もあり自分の抱えているものを少し整理できる時間を作ることができたのかな？と思っています。

次回の開催は未定ですが、介護をしているかたが「ほっ」と息を抜ける会にできたらと思っています。

..... 当日の参加者アンケートを抜粋

- ・日曜日以外の開催が良い。(デイサービスに預けて外出できる)
- ・カウンセラー(心の持ち方)の人。又紹介
- ・お口のケアについて聞きたい。
- ・家庭での洗髪方法、皮膚トラブルのケア方法
- ・研修がとても参考になりました。ご家族から、ケアマネの当たり外れの話が出ていて身の細る思いでした。
- ・施設候補。ケアマネさんに任せているのもっと知りたい。
- ・施設のかたの食事、おやつ、飲み物、食事介助の仕方など参考になりました。